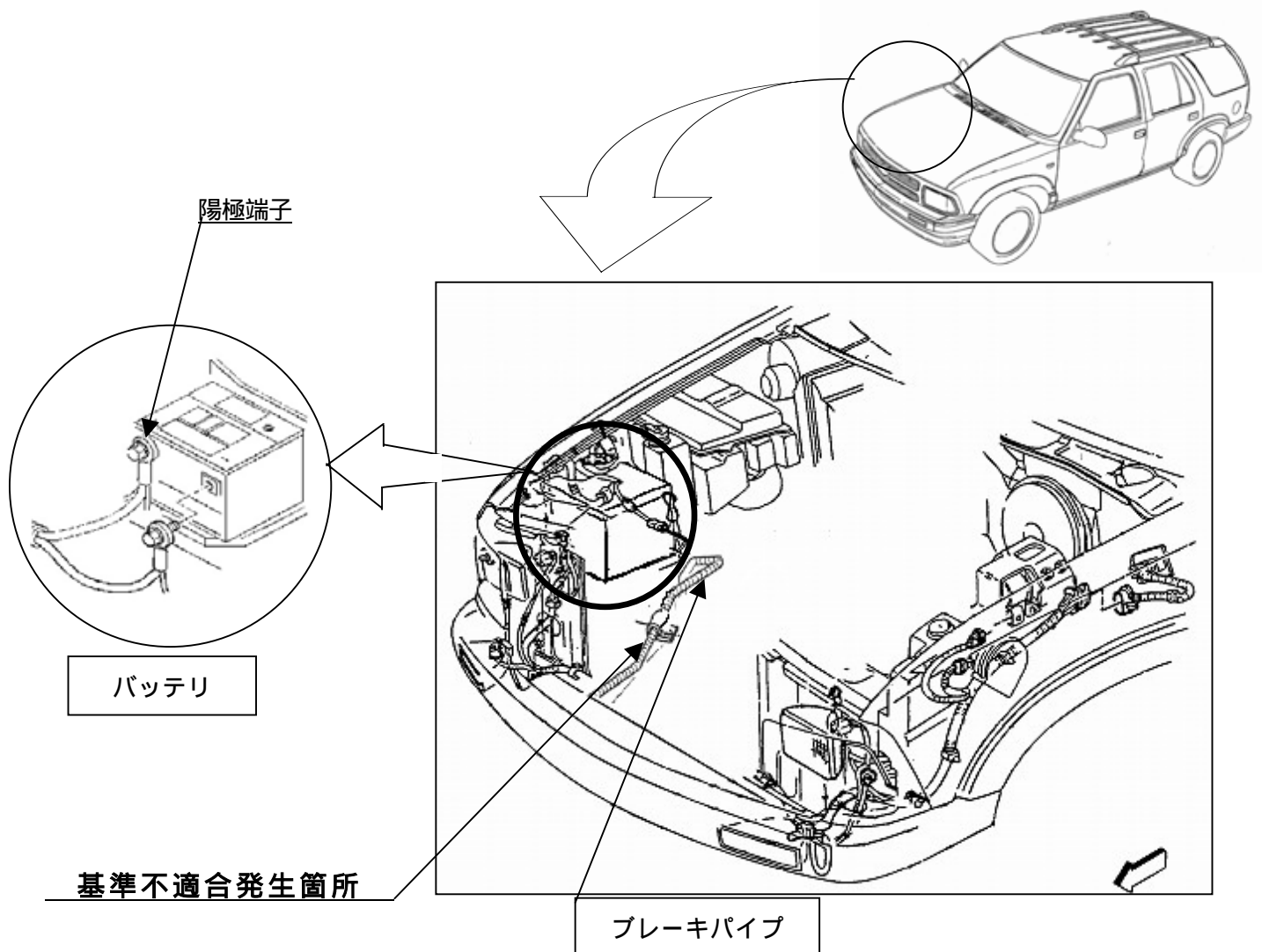


改善箇所説明図



バッテリーの陽極端子の製造工程において、加工が不適切なため、当該部に亀裂が生じているものがあり、バッテリー液が漏れ、右前輪ブレーキパイプにかかることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプが腐食し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、右前輪ブレーキパイプを点検し、当該パイプにバッテリー液による腐食が発生している場合は当該パイプを対策品と交換するとともに、バッテリーを点検し、該当する生産期間のものはバッテリーを対策品に交換する。

注： ☐ は交換部品を示す。

識別：制動倍力装置に白色丸シールを貼付する。